

(様式第2号)

目標達成計画票(事業所記入)

事業所名 グループホームこもれび

作成日: 令和 6年 5月 23日

目標達成計画は、自己評価及び外部評価結果をもとに職員一同で次のステップへ向けて取り組む目標について話し合います。

目標が一つも無かったり、逆に目標をたくさん掲げすぎて課題が焦点化できなくならないよう、事業所の現在のレベルに合わせた目標水準を考えながら、優先して取り組む具体的な計画を記入します。

【目標達成計画】					
優先 順位	項目 番号	現状における問題点、課題	目 標	目標達成に向けた具体的な取り組み内容	目標達成に 要する期間
1	35	災害時の訓練に関して、消防訓練はできているが地域を巻き込んだ訓練等ができていない。	年に2回の消防訓練の1回は地域にも案内を出し、協力依頼をし、地域を巻き込んだ訓練開催を実施する。	回覧板を活用し、こもれび周辺の班に訓練の案内を閲覧してもらい、地域に方たちにも協力依頼をおこなう。	12ヶ月
2	65	運営推進会議の案内を出しているものご家族様や地区区長の参加が少なく、地域住人や地元関係者とのつながりが少ない。	ご家族様の参加も固定されており、いろんなご家族様への参加を促し参加者を増やす。また、2回に1回は地区区長にも参加していただくように案内を出す。	会議内容自体のマンネリ化もあり家族の参加も減ってきたため、勉強会や行事と抱き合わせた開催にして参加者を増やしていく。	12ヶ月
3	60	人手不足もあり、ご利用者様を戸外にお連れする時間の確保ができていない。	気候のいい日は週に1回でもいいので、近隣までの散歩や敷地内での日光浴など、戸外に出て気分転換をしていただく。	職員3人配置の日は戸外の散歩や日光浴、敷地内での3時のおやつタイムなどを実施していく。	12ヶ月
4					ヶ月
5					ヶ月

注1) 項目番号欄には、自己評価項目の番号を記入してください。

注2) 項目数が足りない場合は、行を追加してください。